

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」における大臣表彰について

百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、3月13日（月）、内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局より、「全国初となる Park-PFI 事業に対するソーシャルローンの取組みを通じた地域経済の活性化支援」が、「令和4年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選出され、内閣府特命担当大臣（地方創生）より表彰を受けましたので、下記のとおりお知らせします。

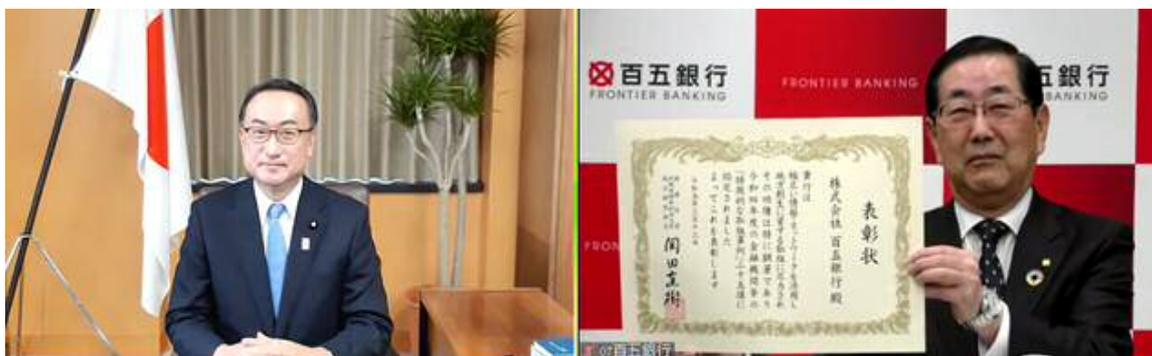
当行は、三重県における PPP/PFI 事業の推進を通じた地域経済の活性化を図ることを目的に、2017年11月に内閣府および三重県内の地方公共団体とともに「みえ公民連携共創プラットフォーム」を設立し、地域情報やノウハウの共有および官民対話の場を提供してまいりました。今回は、「みえ公民連携共創プラットフォーム」を活用した中勢グリーンパーク官民連携事業の Park-PFI 事業化支援や、実施事業者へのソーシャルローンの提供などを通じた支援が評価され、表彰を受けました。

今後も百五銀行は、地域の資源の活用や情報発信を通じて、地域の価値創造につながる事業に積極的に取り組んでいきます。

記

「中勢グリーンパーク官民連携事業」の概要

事業目的	未開園エリアの開園整備および良好なアクセス環境を活かした「広域的な誘客」、「利用層の拡大」、「一年を通じた賑わいの創出」など、魅力あふれる公園づくりの推進
実施自治体	津市
実施事業者	グループ名：中勢 GP 未来会議 構成法人：株式会社宝輪（代表法人） 代表取締役 蕪竹 理江 株式会社浅井農園 代表取締役 浅井 雄一郎 イケダアクト株式会社 代表取締役 田中 久司
対象施設	総合公園「中勢グリーンパーク」（津市あのみつ台五丁目 757 番地 1）
事業期間	2022年1月から2041年3月まで（2023年4月開園予定）
事業内容	「津市民が誇りに思う、全世代の交流拠点となる公園」を事業コンセプトとし、公募対象公園施設として、カフェレストラン、キッチンカー、自動販売機を整備し、運営します。カフェレストランでは、三重県産品を生かしたメニューを提供し、キッチンカーは月替わりで地元出店者を募り、土日祝日を中心に稼働する予定です。



*オンライン表彰式にて岡田内閣府特命担当大臣（地方創生）から表彰を受ける杉浦頭取